

ごうどのさとのうちほぜんくみあい  
**神戸の里農地保全組合（松川村）**

・組織の活動面積	A=	53.9	ha
・組織の構成員数	約	90	人

組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
取組開始年度	平成19年～	—	平成23年～

構成員	神戸区会・農家組合・集落営農組合・3組織の水利委員会・右岸土地改良区・子供育成会・消防団第二分団
-----	--

松川村神戸原扇状地の先端に位置する集落で、水田を中心とする地区ですが、近年は宅地開発もあり非農家との混在化も進みつつあります。

まとまりのある集落ではありますが高齢化や若者に農業委託、離農化が進み、農道、農業用水、美しい田園風景を維持していくことに心配な面があります。こうした中、水・環境保全事業は地域の子供から高齢者まで、個々の力で活動に参加し、大切な美しいふる里を次の世代に残す「保全活動で地域と人作り」に効果を上げていけるよう取り組んでいます。

**美しいふる里を次の世代に！**

平成25年度は新たな取り組み、毎年雨水で荒れる農道をコンクリート舗装で改修、構成員の参加協力と地元業者の指導を仰ぎ工事を行った。

コンクリート舗装 巾2m 全長 41m  
 工期 8日間 延参加者 35名  
 工費 73万円

毎年の維持管理費低減、宅地内への雨水流入防止、農業の大型機械の通行が安全となった。次年度も継続して実施予定。

点検・計画作業



舗装改修作業



完成状況



水仙の球根植



春四月の水仙



平成23年度の発足時より主要村道脇の法面に景観形成で芝生の育成と花の植栽を行った。

ここはちひろ美術館・すずむし荘と安曇野の連絡道路で芝の緑と水仙の黄色が北アルプスの雪景色に彩りを添えている。この活動は地域の非農家・子供・高齢者の参加活動で地域の輪を作り上げる役割を果たしている。今後も継続拡大していく。

**構成組織の取組活動状況**

- ・神戸区会：春秋年二回の道路補修と清掃
  - ・水利委員会：春秋二回の水路清掃と草刈管理
  - ・営農組合：不耕作地の除草と荒廃防止管理
  - ・子供育成会：花壇植栽と花の育成活動
  - ・土地改良区：地区内水路管理と活動の支援
- 各組織が美しいふる里を作り、次の世代へ残そうと水・環境保全活動を支えている。今後も構成員が幅広く参加する活動に取り組んでいく。

道路清掃作業



水路清掃作業



花壇の花植作業

